

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (一般委託)

契約番号：6613

件名	施設警備業務委託	
履行場所	海老名市立柏ヶ谷コミュニティセンター ほか10館	
期間	令和6年7月1日 ~ 令和11年6月30日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○長期継続契約○入札は期間全体の税抜金額	
予定価格	3,971,220 円 (税込)	3,610,200 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (50%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	契約締結にあたっての制限等 ○ 前払金額の制限 契約金額の 15%以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限り。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下 ○ 業務主任者及び管理技術者の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 契約保証 契約金額の 30%以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	440 警備・受付の委託	
	発注区分 区分の詳細は入札公告で確認してください。	第4区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	○告示日現在において、海老名市遠隔移転システムによる火災通報取扱要綱に基づく業者登録簿に登録されていること。 ○神奈川県公安委員会で警備業法に基づく認定を受けていること。神奈川県以外の公安委員会で認定を受けている場合は、神奈川県公安委員会へ神奈川県内の営業所の届出をしていること。	
	落札数制限	なし	
配置技術者について	本案件に配置する技術者等は、同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)	参加資格確認申請時にファイルを添付してください。 <u>ファイルは一つにまとめてください。</u> ○「許認可等調書」(本概要書添付の調書を使用、次の書類を併せて提出) ・警備業法に基づく認定書又は神奈川県内営業所の届出受理を証する書類の写し(警備業法認定書及び機械警備業届出書)		

落札候補者が
提出する書類
(FAX046-232-6574)

開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。
(落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。)
(本概要書添付の内訳書を使用してください)
○施設警備委託設計内訳書 ○年度別支払金額内訳書
○委託業務主任者等選任届 及び 資格等 及び3ヵ月以上の雇用を確認できる書類(雇用確認の書類は、原則として健康保険被保険者証の写し)
※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号(3箇所)にマスキング(黒塗り)をして提出してください。

施設警備業務仕様書

1 警備対象施設

- (1) 名称 海老名市立柏ヶ谷コミュニティセンター
所在地 海老名市東柏ヶ谷二丁目14番12号
- (2) 名称 海老名市立大谷コミュニティセンター
所在地 海老名市大谷南四丁目21番1号
- (3) 名称 海老名市立中新田コミュニティセンター
所在地 海老名市中新田二丁目16番14号
- (4) 名称 海老名市上今泉コミュニティセンター
所在地 海老名市上今泉一丁目5番32号
- (5) 名称 海老名市立国分コミュニティセンター
所在地 海老名市国分南四丁目14番1号
- (6) 名称 海老名市立杉久保コミュニティセンター
所在地 海老名市杉久保北二丁目18番15号
- (7) 名称 海老名市立本郷コミュニティセンター
所在地 海老名市本郷4626-1
- (8) 名称 海老名市立社家コミュニティセンター
所在地 海老名市社家三丁目18番1号
- (9) 名称 海老名市下今泉コミュニティセンター
所在地 海老名市下今泉一丁目17番55号
- (10) 名称 海老名市立勝瀬文化センター
所在地 海老名市勝瀬4-40
- (11) 名称 海老名市立国分寺台文化センター
所在地 海老名市国分寺台2丁目10番23号

2 警備範囲

建物及び敷地

3 警備任務

- (1) 火災、盗難、ガス漏れ及び不良行為の予防及び拡大防止
- (2) 緊急通報及び事故確認時における関係機関等への通報及び連絡
- (3) 事故報告書の提出

4 警備運営上の権限

海老名市（以下「委託者」という。）は、受託者に対して警備業務遂行のために必要な警備上の権限を付与するものとする。

5 警備方法
機械警備

6 警備実施時間

委託者からの警報装置作動開始の信号を受けたときから、委託者からの警報装置作動解除の信号を受けたときまでとするが、概ね次のとおりとする。

平日 21:30～翌日 9:30

土日・祝日 21:30～翌日 9:30

休館日 9:30～翌日 9:30

緊急通報 上記以上の業務時間（通常開館時間内）

7 警備機構

(1) 警報装置

警備対象施設で発生した異常事態を受託者のガードセンターへ自動的に通報する機能を保有するものとする。

(2) 受託者のガードセンター

警備実施期間中は、警備対象施設の異常事態の有無を間断なく監視するとともに、常に機動隊との連絡を保持するものとする。

(3) 機動隊

常に受託者のガードセンターとの連絡を保持し、警備対象施設の異常事態に備えるものとする。

8 警備実施要領

(1) 機械警備

警備対象施設に警報装置を設置し、受託者のガードセンターにおいて同施設の異常事態の有無を間断なく監視するとともに、常に機動隊との連絡を保持しながら異常事態に備える。

(2) 警備開始時及び終了時の取り扱い

① 警備開始時

ア 委託者における取り扱い

(ア) 委託者の最終退出者は、防犯、防災その他事故防止上必要な処置をし、確認ランプで各警報器の作動状況の完否を確認する。

(イ) 次に委託者の最終退出者は、最終出入口を施錠した後（または前）に、キーボックスを操作し電源及び回路を確認し、ON（警戒）の状態にセットする。

イ 受託者における取り扱い

受託者のガードセンターには、委託者の最終退出者のキーボックスの操作により自動的に表示されるON（警戒）の信号を確認し警備を開始する。

② 警備終了時

ア 委託者における取り扱い

委託者の最初の出勤者は、入室した後（または前）に設置してあるキーボックスを操作しOFF（解除）にセットする。

イ 受託者における取り扱い

受託者のガードセンターは、委託者の最初の出勤者のキーボックス操作により自動的に表示されるOFF（解除）の信号を確認し警備を終了する。

(3) 警備実施時間中における委託者の入館

警備実施時間中においては、委託者に所属する者の入館は認めない。ただし、真にやむを得ない場合にあっては、次の要領により行う。

① 委託者届出の緊急連絡者は、受託者に対して警備中断を申し入れ、キーボックスを操作した後、委託者の責任において処理する。

② 委託者の臨時入館中の警備は、委託者の責任において実施する。

9 異常事態発生時における受託者の処理

(1) 受託者は、ガードセンターにおいて警備対象施設に異常事態が発生したことを確認したときは、機動隊員を直ちに急行させ異常事態を確認し、事態の拡大防止にあたりとともに、必要に応じて委託者及び関係機関へ連絡する。

(2) 警備対象施設に到着した機動隊員は、異常事態確認後、ガードセンターへその状況を連絡し、必要に応じて関係機関へ通報する。

10 警報装置の作動不良時の取扱い

(1) 受託者は、万一警備実施時間中に警報装置が作動不能になった場合には、代替警備対策を講ずる。

(2) 委託者の最終退出者は、警報装置が正常に作動していないときは、直ちに受託者に連絡し、受託者の警備員が到着するまで留まる。

11 報告書の提出

(1) 受託者は、警備実施時間中における警備実施処置事項、改善事項等を記録した警備業務結果報告書を警備責任者（指定場所）に提出する。

(2) 受託者は、警備実施時間中に事故が発生したときは、事故報告書を委託者の警備責任者に提出する。

12 警報装置の保守点検

受託者は、警報装置を常に円滑に運用できるよう定期的に保守点検を行い、点検の都度その結果を委託者に報告する。

1.3 鍵の預託

警備の実施に必要な鍵は、委託者受託者相互に預託し、預託された鍵は、それぞれが厳重な取り扱い及び保管をする。

1.4 契約期間

令和6年7月1日から令和11年6月30日まで（60ヶ月）とする。

ただし、契約期間内に大規模改修を実施する施設については、別途協議するものとする。

1.5 必要な資格

神奈川県公安委員会で警備業法に基づく認定を受けていること。神奈川県以外の公安委員会で認定を受けている場合は、神奈川県公安委員会へ神奈川県内での営業所の届出をしていること。

1.6 その他

- (1) 契約期間開始日には、機械警備機器の設置を完了し、機械警備を実施するものとする。

年度別支払金額内訳書

件名	施設警備業務委託
契約金額（総額） ※税込で記載	
履行期間	令和6年7月1日 ～ 令和11年6月30日

契約金支払内訳書

令和6年度 小計		(税込)
----------	--	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和6年7月分		
令和6年8月分		
令和6年9月分		
令和6年10月分		
令和6年11月分		
令和6年12月分		
令和7年1月分		
令和7年2月分		
令和7年3月分		

年度別支払金額内訳書

件名	施設警備業務委託
契約金額（総額） ※税込で記載	
履行期間	令和6年7月1日 ～ 令和11年6月30日

契約金支払内訳書

令和7年度 小計		(税込)
----------	--	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和7年4月分		
令和7年5月分		
令和7年6月分		
令和7年7月分		
令和7年8月分		
令和7年9月分		
令和7年10月分		
令和7年11月分		
令和7年12月分		
令和8年1月分		
令和8年2月分		
令和8年3月分		

年度別支払金額内訳書

件名	施設警備業務委託
契約金額（総額） ※税込で記載	
履行期間	令和6年7月1日～令和11年6月30日

契約金支払内訳書

令和8年度 小計		(税込)
----------	--	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和8年4月分		
令和8年5月分		
令和8年6月分		
令和8年7月分		
令和8年8月分		
令和8年9月分		
令和8年10月分		
令和8年11月分		
令和8年12月分		
令和9年1月分		
令和9年2月分		
令和9年3月分		

年度別支払金額内訳書

件名	施設警備業務委託
契約金額（総額） ※税込で記載	
履行期間	令和6年7月1日～令和11年6月30日

契約金支払内訳書

令和9年度 小計		(税込)
----------	--	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和9年4月分		
令和9年5月分		
令和9年6月分		
令和9年7月分		
令和9年8月分		
令和9年9月分		
令和9年10月分		
令和9年11月分		
令和9年12月分		
令和10年1月分		
令和10年2月分		
令和10年3月分		

年度別支払金額内訳書

件名	施設警備業務委託
契約金額（総額） ※税込で記載	
履行期間	令和6年7月1日～令和11年6月30日

契約金支払内訳書

令和10年度 小計		(税込)
-----------	--	------

年 月	支払金額（税込）	備 考
令和10年4月分		
令和10年5月分		
令和10年6月分		
令和10年7月分		
令和10年8月分		
令和10年9月分		
令和10年10月分		
令和10年11月分		
令和10年12月分		
令和11年1月分		
令和11年2月分		
令和11年3月分		

許認可等調書

認定番号 _____

商号又は名称 _____

入札案件名	(契約番号)
許認可等の要件 ※入札案件概要書「その他の要件」欄コピー	

○許認可等の概要

許認可等名称	許認可等機関	添付書類
		枚
		枚
		枚

※許認可・資格・認証等の記載内容を証明できる書類の写しを添付すること。

※添付書類は、上記記載の順に次ページ以降に添付してください。

※条件に該当する箇所を、明示してください。（コメントの付加、マーカー表示など）

担当者様 _____ 連絡先 _____